



脱気筒内の流跡解析

脱気筒内は、流速が速いのは、ファンの排気口ではなく、コアコーン通気材との接点である。これは、浮力が発生しているためであるが、通気材の高さ(4.5mm)が最適の組合せであることを示している。これ以上、高くても低くてもこの流速は出ない。

脱気筒内の結露解析(水蒸気分布)

脱気筒内は、上部コーナーに結露が発生する可能性が最も高いと予測したが、解析の結果、水蒸気が均等に排出され、コーナー部で濃度が高い部分は発生しないので、結露の可能性はないと判断できる。